進路だより

秋田県立秋田きらり支援学校
第６号
令和３年２月１２日発行

卒業生の生活⑤

今号は、令和元年度に卒業した菅原紘汰（すがわら　こうた）さんを紹介します。紘汰さんは、自宅から通勤をし、秋田市役所に勤務しています。また、日本パラ水泳の強化指定選手としてパラリンピック出場を目指しています。紘汰さんに現在の生活の様子などについて伺いました。

1. 進路先はどのようにして決めましたか？

将来について考えたことがなく、悩みました。「何がしたいか」ではなく、「自分には何ができるのか」を考えました。これまでたくさんの人に支えられて生きてきたことから、自分も誰かの役に立てるのではないか、これまでの人生や水泳を通して感じた障がい者の壁について、自分の暮らす町の障がい者、高齢者がもっと過ごしやすい環境にしたい、と考えて市役所に決めました。

2. どのようにして通勤していますか？

登庁時は電車とバスを利用しています。帰りは、そのまま水泳の練習（2時間）へ向かうため、家族に迎えに来てもらっています。

3. 仕事時間や主な仕事内容を教えてください。

時間は、8:30～17:15（昼休憩12:00～13:00）です。人事課で、①給与に関する仕事②職員の健康管理や保険に関する手続き等の福利厚生③メールでの課内連絡④提出物の取りまとめ⑤窓口で職員への対応等を行っています。

4. 働いてみて大変だと思うことはありますか？

決められた時間の中で業務を終わらせること、職員へ報告、連絡、相談をすること、窓口や電話対応が大変でした。業務を行う上で、ミスなく慎重に行うのはもちろんですが、他にやることがあったり、締切に間に合わせたりと、時間を上手く使えないこともありました。電話や窓口対応では、部署や職種の名前を覚えることや、分からない業務について聞かれた時が大変でした。

5. どんな時にやりがいを感じますか？

任された業務を効率的に行う方法を見付けたり、職員全員分の提出物の確認、処理を終えたりした後などは、達成感を感じました。

6. 初任給の使い道を教えて下さい。

親に食事をごちそうしました。何かプレゼントをと思っていましたが、このご時世なので落ち着いた時に買おうと思っています。他には自分の欲しいものを買いました。

7. 学校生活で学んでいてよかったことは何ですか？

「ワープロ検定」に挑戦し、タイピングの速度を上げておくと、入力作業に役立つと思います。また、情報の授業の内容は、社会人になってから必要な知識が詰まっているので、しっかりと勉強するとよいと思います。

8. 水泳との両立で大変なことはありますか？

仕事後に練習をしているので帰りが遅くなり、なかなか休むことができませんでした。始めのうちは、次の日に疲れが残ることがありましたが、なるべく早く生活リズムを整えようと仕事と水泳の時間に体を慣らすよう工夫しました。

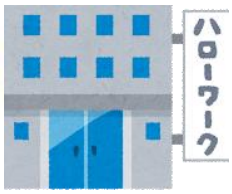
学校の正面玄関に横断幕を張り、みんなで応援しています！

9. 後輩へ一言どうぞ！

みなさん、元気にしていますか？学生時代にできることを思い切り楽しんでほしいと思います。仕事をしたらやりたいことをする時間も少なくなるので、将来のことも少しは考えながら、今という時を過ごしてほしいと思います！

（文責：神部）

生涯学習のすすめ



「進学、就職するにあたって在学中に取得した方がよい資格はありますか？」

障害者雇用の求人票を見ると、選ぶ職場、仕事内容によっては「運転免許証が必須」と書かれていることがあります。また「エクセル・ワード・会計ソフト・電話応対の経験が必要」と示されているものもあります。ただし、多くの職場は「不問」と書かれています。（「ハローワークインターネットサービス求人情報検索」参照）

「ワープロ検定」「漢字検定」「英語検定」「数学検定」などの検定に挑戦したり、書道、そろばん、美術教室、ピアノ、水泳などの習い事に通ったりしている人がいます。これらは雇用条件として求められるものではありませんが、検定を受け、級を持っていることで自分の自信につながり、得意なことが増えます。生活が潤い、役に立つこともあります。

「うちの子は、パソコンやタブレットの操作に慣れているので、それを生かして就職したい」という声も多く聞かれます。ワープロ検定で合格できるスピード、正確さであれば、就労の役に立つこともあるかもしれません。自分を向上させるため、資格取得や合格を目指して努力したり、趣味や長所、得意な点を増やしたりすることは、笑顔の多い豊かな人生を送るためには必要なことでしょう。

本、テレビ、ラジオ、インターネット、サークル活動、障害福祉サービス事業所等の余暇活動、同窓会組織等主催の学びの場、図書館、公民館、習い事の場、スポーツクラブ・・・。生涯を通して、学ぶ場はあちらこちらに見つかるはずです。（文責：佐々木、近江）

「卒業後の障害福祉サービス利用について」

通所：就労継続支援Ｂ型事業所

在宅：訪問入浴、訪問看護等

通所：生活介護

入所：施設入所支援

入所：療養介護

学校卒業後の進路先の一つに、障害福祉サービスの利用があります。

どんなサービスの内容なのか、サービスを提供している実際の事業所はどこなのか等、詳しいことは**「進路のてびき　第6版」**に掲載しています。お時間のある時にどうぞご覧ください。

てびきやＨＰをご覧になり、疑問や要望が出てきましたら、担任を通して、遠慮なく進路指導部にお伝えください！

（文責：近江）

秋田県公式サイト「美の国あきたネット」の「指定障害福祉サービス事業所一覧」や、**秋田市公式サイト**の中の「くらしの情報」→「障がい福祉」→「障がい福祉サービス」等では、さらに詳しく新しい情報が掲載されています！！